

ときめ**輝び**と

長浜の魅力を もっと知って欲しい

山崎 弘子さん (八幡東町)
NPO法人まちづくり役場 事務局長



撮影場所：NPO法人まちづくり役場(元浜町)

中心市街地を歩き交う人々が足を止め、覗き込む…その視線の先にあるのは店先に並ぶお雛さま。毎年この時期になると、まちのあちこちで訪れる人々を出迎えます。

この「お雛さまめぐり」を仕掛けるのが、NPO法人まちづくり役場の山崎弘子さん。各家で大切に守り継がれている雛人形を飾ってもらうことで、長浜を訪れる人が少しでも長くまち歩きを楽しんでくれればと思い企画しました。「始める時に、200軒以上の店舗に呼びかけましたが、6年目となった今では、時期が来ると自主的に出してくださるので本当にうれしい」と定着を喜びます。

高校まで長浜で過ごした山崎さんは、昭和56年、配偶者の仕事の都合で東京から再び長浜

へ。当時の長浜は、さびれた印象で「何もなくてつまらないまちだった」と言います。そんな長浜で山崎さんは地元新聞の記者に。その頃から動き始めた、市民によるまちづくりの様子を目の当たりにすることになります。

そして大きな転機となったのが、平成8年の「北近江秀吉博覧会」。実行委員会から誘われ事務局を担当することに。「面白そうだと思い、記者をやめて飛び込んだけど、スタッフの熱意は衝撃的でした。どうして、こんなに熱くなれるんだろう」。博覧会は大いに盛り上がり、閉幕しましたが、長浜の勢いは止まりませんでした。博覧会の事務局本部に使われた旧商家が再び活用され、民間で運営する「まちづくり役場」になったのです。

「ここは、博覧会にかかわった人たちの思い出の場所。また空き店舗に戻すのは忍びないと、関係者により次の活用方法が考えられていました。人々が出会い、つながり共鳴できる場づくりができればいいなと思いました」。ここから山崎さんの次の一歩が始まったと言います。

まちづくりの先進地として名を馳せる長浜で山崎さんは、もっと人々を惹きつけることができないかと考え、めぐり事業を始めました。雛人形の他にも五月人形や引き札、最近では庭の調査がきっかけとなり、庭めぐりを行っています。

「もともとあるものを皆さんの協力で活かしているだけ」と山崎さん。「来年は木之本や高月にも声をかけたい」と尽きることのない企みは続きそうです。

Smile Smile

※このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報室(☎65-6504)まで申込みください。

いつも元気な「いつちゃん」と「もっくん」。春になってあたたかくなったらみんなでお散歩しようね。



野邊
基ちゃん(平成25年2月生まれ)右
一帆ちゃん(平成23年4月生まれ)左
(新庄中町)

菅井
瑞紘ちゃん(平成20年7月生まれ)中右
溪蒔ちゃん(平成25年2月生まれ)中左
(八島町)



溪、1歳おめでとう!!
大好きなお姉ちゃん、りょうちゃん、しゅんちゃんとのパーティ 楽しかったね♪

まの 人口	平成26年2月1日現在	人口 122,666人	男 59,977人	女 62,689人	世帯数 44,363世帯
	平成26年1月中の異動	転入 190人	転出 239人	出生 87人	死亡 147人 婚姻 36件



この印刷物は、有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを包んだ植物油インキと環境に配慮した再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも置いています。市のホームページでもご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の方は市民広報室まで。

平成26年3月1日発行/編集・発行 長浜市民広報室
〒526-8501 滋賀県長浜市高田町12-34 TEL:0749-62-4111 FAX:0749-63-4111
http://www.city.nagahama.shiga.jp e-mail:kouhou@city.nagahama.lg.jp